

ポリレンジャーが行う若者の政治参加を促す取組

ポリレンジャー
～若者の手で政治をよくし隊！～

ポリ＝ポリティクス（政治）

＋

レンジャー（戦隊）

＝

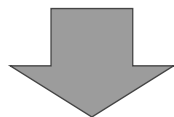
ポリレンジャー!!!

これまでの取組み①

「ポリコン」

ポリコンとは

政治行政と学生の距離が遠い！？



政治行政に携わる大人と学生が交流し、
距離を近づける！

- 2013年5月より年に4回程度開催。
- これまでに計13回開催。
- 県議・市議、県庁・市役所職員、NPO職員、弁護士、マスコミ関係者、などなど、広く政治や行政に関係する方々を招く。
- 居酒屋など打ち解けた場で交流し、政治に興味はあるけど議員と話す機会がないという大学生や、普段は政治に興味・関心がない大学生に政治と関わる機会や興味を持つきっかけをつくる。



これまでの取組み②

「議員知恵袋」

• 1.企画概要

松江市内の私立中学校の3年生(2クラス、54人)に議員の方に聞きたいこと(質問や日頃の悩み)を事前に考えてもらい、その質問や悩みを授業の中で、議員の方に答えてもらうことで、将来を担う若者と政治の距離を近づけるきっかけをつくる。

• 2.企画背景

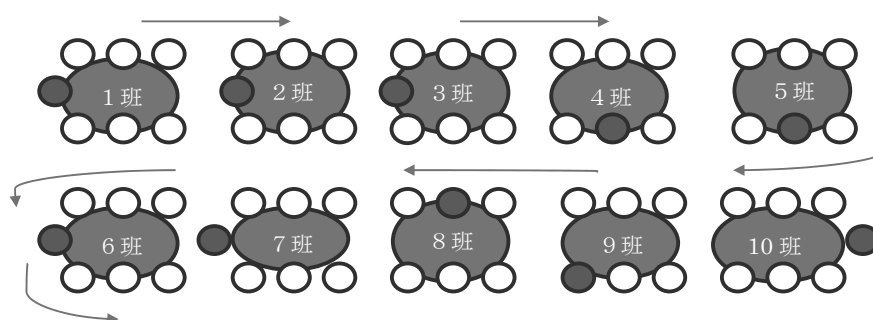
2015年6月17日に公職選挙法が改正され、有権者の年齢が18歳に引き下げられた。そこで、ポリレンジャーでは今以上に若い世代の政治関心を高めることが必要だと考えるようになった。無理に政治の話をして、政治を難しいもの、遠いものというように、政治への苦手意識を感じてしまう可能性もある。そこで、議員の方に直接、相談、質問という形で若い人たちに接してもらうことで、少しでも政治と若者の距離が近づくきっかけになるのではないかと考えた。

• 3.日時

2016年1月22日(金曜日)14:00～14:45

松江市議会議員の方々に中学生が質問。その場で答えてもらう。

10分経ったら議員の方だけ違うテーブルに移動する。(×3回)



- 質問は事前に中学生に3つ程度考えて来てもらう。
- 議員からの質問は基本禁止。あくまで生徒が質問をする。
- 質問のテーマは政治に限定せず、中学生に自由に考えてもらう
- 島根の人口減少について質問や、アイドルグループの解散についての質問など、バラエティに富んだ質問がされていました。

「議員知恵袋事前アンケート」と「議員知恵袋事後アンケート」を実施。

「事前」では議員のイメージは「よい」と「まあよい」が合わせて14名であったのが、「議員知恵袋事後アンケート」では合わせて46名と32名も増えた。

また、「議員知恵袋第2弾があったら参加したいと思いますか？」という質問に対して、「思う」が22名、「まあ思う」が22名であったことから、生徒は企画に満足してくれたのではないかと考えられる。